

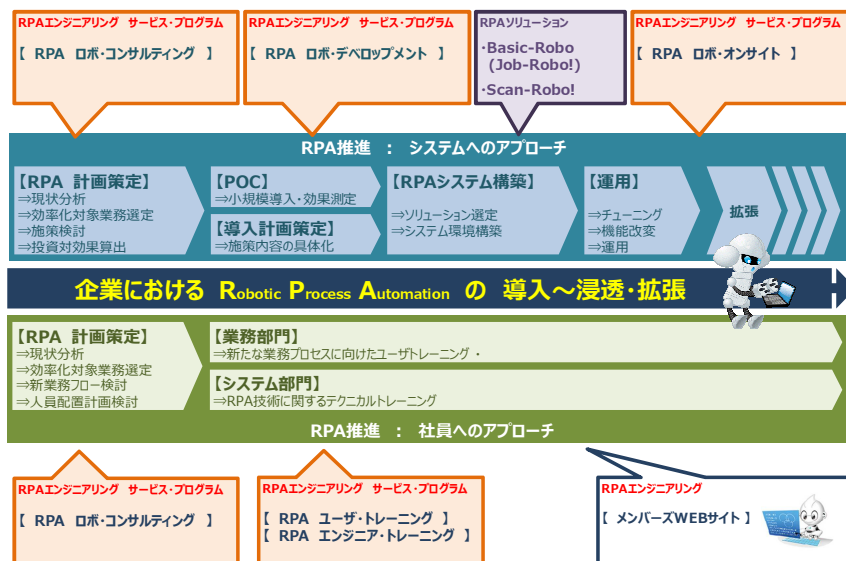
国内初！ビズロボジャパンが SBI トレードウィンテックと RPA（ロボティックプロセスオートメーション）の普及・エンジニア育成プログラム 「RPA エンジニアリング」開始 2016年4月27日(水)より

RPA（ロボティックプロセスオートメーション）ソリューション「BizRobo!」を提供するビズロボジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：大角 暢之、以下ビズロボジャパン）は、SBI トレードウィンテック株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役 執行役員社長：中尾 哲也、以下 SBI トレードウィンテック）と、日本国内における RPA の普及とエンジニア育成を目的にしたプログラム「RPA エンジニアリング」を 2016 年 4 月 27 日(水)より開始いたします。

現在、欧米の先進的な企業では、業務の生産性を高めるために「RPA（ロボティックプロセスオートメーション）」のソリューションが導入されています。RPA は、これまでの人間のみが対応可能と想定されていた作業、もしくはより高度な作業を人間に代わって実施できるルールエンジンや AI、機械学習等を含む認知技術を活用した業務自動化の取り組みです。今までコスト削減や品質・生産性向上の一環として行われていたアウトソーシングや、シェアードサービス及び IT 導入の取り組みを大幅に進展させる技術として注目を集めています。また、2025 年までに全世界で 1 億人以上の知的労働者、もしくは 1/3 の仕事が PRA に置き換わると言われています。

今回ビズロボジャパンは、システムインテグレーションとして既存システムに RPA を組み込むノウハウのある SBI トレードウィンテックと、RPA の導入が遅れている日本国内における RPA の普及とエンジニア育成を目的にしたプログラム「RPA エンジニアリング」を開始いたします。「RPA エンジニアリング」は、企業の RPA 導入のコンサルティングおよび、RPA ソリューション「Basic-Robo(Job-Robo!)」、「Scan-Robo!」に関わる開発や教育などのエンジニアリングサービスを提供します。

今後は、両社で RPA に関わる各種情報サイトの運営や RPA の普及を加速する製品の開発、発掘、統合を行い、2020 年までに 100 社に RPA の導入を目指してまいります。



【「RPA エンジニアリング」サービスプログラム】

【「RPA エンジニアリング」について】

■概要

①RPA ロボ・コンサルティング

サービス

- ・RPA 導入に関わる、現状分析～導入計画策定までのコンサルティングを行います。

特徴

- ・日本の RPA エバンジェリストとして、これまでの実績・経験・ノウハウに基づいた導入コンサルティングが可能です。

②RPA ロボ・デベロップメント

サービス

- ・業務用ロボ等、提供する RPA ソリューションのユーザー向け機能を作成し提供します。
- ・RPA ソリューションに関連する周辺システムとの連携等の各種システム構築を行います。

特徴

- ・作成する内容（機能範囲・レベル）により、価格テーブルを設定し、依頼から納品までの流れをスムーズに進める事ができます。
- ・スピーディーに（最短翌営業日）納品させて頂く事で急な適用業務の発生にも対応することができます。

③RPA ロボ・オンサイト

サービス

- ・ユーザー様環境での RPA 環境構築、運用支援をオンサイトで実施します。

特徴

- ・ワンショット・定期訪問・専任エンジニアアサイン等。ユーザー様のニーズに合わせ様々な形態で対応が可能です。

④RPA トレーニング

サービス

- ・業務部門担当者に向けた RPA ユーザトレーニングと、システム部門担当者に向けた RPA エンジニア・トレーニングを実施します。

特徴

- ・RPA ソリューションのユーザトレーニング・技術トレーニングだけでなく、『RPA 導入により、企業の中で必要となるスキルセットの変化』に応えるためのユーザトレーニングを行います。

⑤RPA エンジニアリング メンバーズ WEB サイト

サービス

- ・会員制WEBサイトにて、ロボサンプルや各種最新情報の提供やメンバー向けQA サービスを提供します。

特徴

- ・事例や各種サンプルの提供等により、ユーザー様での RPA 推進をサポートします

■対象 RPA ソリューション

①Basic-Robo! (Job-Robo!)

コーディングなし構築できる、インターネット上の情報、社内データ、エクセルなどの保存データから、必要な情報を収集・加工・集計・報告などの多種多様な定型作業を代行する RPA ソリューションです。

②Scan-Robo!

煩雑な紙処理業務全体を代行する RPA ソリューションです。スキャナ・複合機・FAX・スマホカメラから読み取ったデータをノイズクリーニングから、自動仕分け、文字抽出、定型業務処理、レポート生成までワンストップで実行します。

<ご参考情報>

【RPA エンジニアリングセミナーについて】

■概要

- タイトル：「RPA エンジニアリングが牽引する日本の Robotic Process Automation」
- 日時：2016年4月27日(水)15:30-18:00
- 会場：衆議院第二議員会館
- 主催：ビズロボジャパン株式会社、SBI トレードウィンテック株式会社
- 登壇者：
 - ・ビズロボジャパン株式会社 代表取締役社長 大角 暢之
 - ・ビズロボジャパン株式会社 最高執行責任者 山岸 泰大
 - ・SBI トレードウィンテック株式会社 ソリューションサービス部 部長 林 淳一
- 内容：
 - ・第一部：RPA～Robotic Process Automation～とは？ 普及を加速させるために何が必要なのか？
 - ・第二部：Robo-Basic/Job-Robo! が実現する RPA
 - ・第三部：Scan-Robo! が実現する RPA
 - ・第四部：RPA エンジニアリングが提供する ロボ・エンジニアリング・プログラム

【RPA(ロボティックプロセスオートメーション)について】

RPA とは、これまでの人間のみが対応可能と想定されていた作業もしくはより高度な作業を、人間に代わって実施できる AI や機械学習等を含む認知技術を活用した業務自動化の取り組みです。大量処理や反復作業、予測可能な業務、ボリュームの時期変動がある業務など、バックオフィス全般の業務と親和性が高く、大幅なコスト削減への貢献が期待されています。今後、人間は RPA の導入による業務の効率化や品質向上により、業務自体の改善や新しいイノベーション創出などの高付加価値業務に注力することが可能となります。

<会社情報>

■SBI トレードウィンテック株式会社について (<http://www.tradewintech.co.jp/index.html>)

- ・本社所在地：東京都新宿区市谷本村町1番1号 住友市ヶ谷ビル
- ・設立：2000年6月
- ・代表者：代表取締役 執行役員社長 中尾 哲也
- ・資本金：347百万円
- ・事業内容：金融機関向けのシステム開発、アウトソーシング、コンサルティング

■ビズロボジャパン株式会社について (<http://bizrobo.com/>)

- ・本社所在地：東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル13F
- ・設立：2013年7月
クライアント企業の新規事業に対する投資及びコンサルティングサービスを手掛けるオープンアソシエイツ株式会社より、会社分割により100%子会社として設立
- ・代表者：代表取締役社長 大角 暢之
- ・資本金：30百万円
- ・事業内容：コンピュータ、その周辺機器およびそのソフトウェアの開発、設計、製造、販売ならびに輸出入業務/情報処理サービス業および、コンサルタント業務/情報提供サービス業/マーケティングリサーチおよび各種情報の収集分析